

リアル・メンテ施工例



リアル・メンテの使用方法

春、秋、冬期の改質場面および夏期（軸体表面温度が高いとき）の処理に対する基本使用方法を下表に示します。
基本使用方法に基づき、各現場における応用を行って下さい。

【1】リアル・メンテの処理方法

春、秋、冬期の改質場面

①リアル・メンテの処理

処理量 200g/m²~300g/m²

処理方法 噴霧または塗布

*軸体温度が0°C以下の場合には施工を避けて下さい。

※基本的に散水養生と新築時の鏡面仕上げブラッシング等は不要です。

注)※現場状況により、処理量や待機時間を調整して下さい。
※新設対象の場合は事前に試験噴霧(塗布)を行い処理量と外観変化を確認して下さい。

【2】取扱い上の注意事項

- 本剤は絶対に眼に入れないようご注意下さい。もしも眼に入った場合には流水（清水）で15分以上洗浄して下さい。
- 本剤は飲用しないで下さい。もしも誤飲した場合には直ぐに嘔吐させて下さい。
- 本剤は皮膚に接触させないで下さい。もしも皮膚に接触した場合には直ぐに流水（清水）で洗い流して下さい。
- 上記いずれも応急処置の後は、専門の医師の診断を受けて下さい。
- 本剤を保管する場合には、水との区別を明確にして下さい。
- 本剤を処理する場合には、現場以外に飛散しないように充分養生をして下さい。
- 0°C以下の場所での保管はしないで下さい。

リアル・メンテの主成分 ケイ酸塩類、及び浸透促進剤
リアル・メンテの荷姿 20kg入りポリ容器



■お求めは…

株式会社 **ケイエフ**

〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町8丁7-7

TEL 072 (232) 6060 FAX 072 (232) 6008

E-mail info@norimen.com

URL http://www.norimen.com/

■販売元

MBC 丸和バイオケミカル株式会社
ユニカス事業部 環境緑地課

■本社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2

☎03-5296-2326

http://www.mbc-g.co.jp

UNICAS

NETIS設計比較対象技術 登録No.KT-080018-V

ケイ酸塩系表面含浸材

リアル・メンテ[®]

®は丸和バイオケミカルの登録商標です。

リアル・メンテは

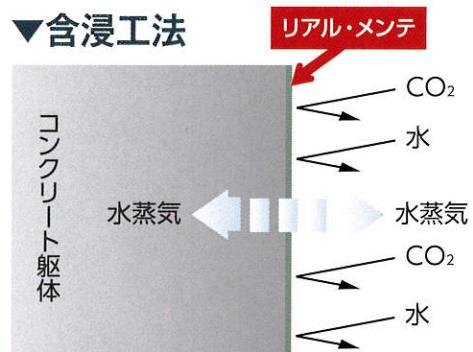
- 表面保護工法・表面処理工法・表面含浸工法の表面含浸材・ケイ酸塩類三種混合剤です。
- 反応型ケイ酸塩系表面含浸材に分類されますが、ケイ酸リチウムも混合されています。



散水養生不要!

MBC 丸和バイオケミカル株式会社

ケイ酸塩系改質剤の特長



ケイ酸塩系は、コンクリートに相応しい呼吸(水蒸気の出入り)をします。
後日、ケイ酸塩系の再含浸が可能です。
(塗料の塗装できる可能性△)
事前に塗料の剥離試験で確認
中性化○塩害△

リアル・メンテの特長

① 効能

コンクリートの中性化、凍害、塩害、アルカリ骨材反応を抑制します。

② 作業性

1回の塗布だけの施工で散水養生が不要。

③ コスト

散水養生が不要になり、施工工程の短縮が可能になります。

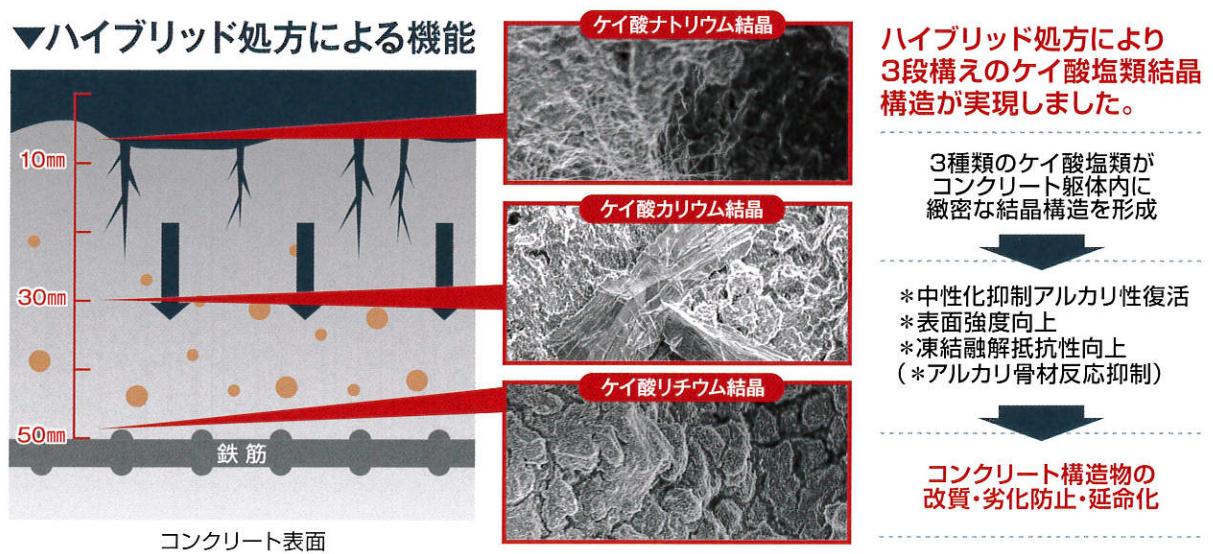
④ 環境

散水養生後の改質剤と水との混合廃水の処理が不要になることで河川、海洋への流出の心配もありません。

リアル・メンテの高い浸透力と散水養生が不要の理由

従来のケイ酸塩系コンクリート改質材の課題であった、遊離カルシウムや金属類との反応による主成分の内部浸透阻害現象を全く新しい処方により解決し、コンクリート内部までの主成分の浸透を可能としました。

※上記理由により、リアル・メンテは散水養生が不要になり、施工工程の短縮が可能となりました。

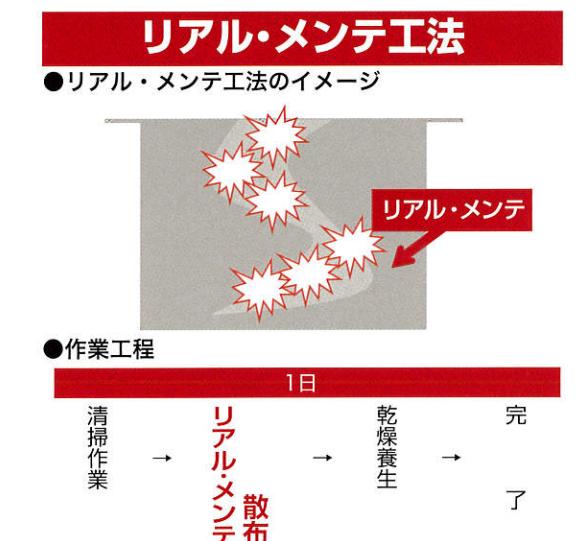
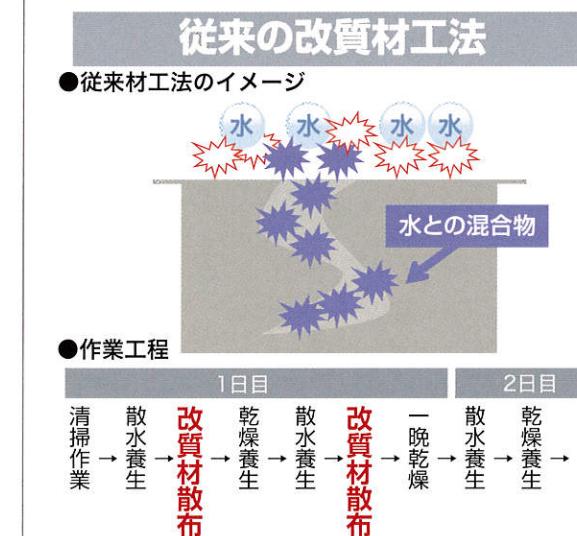


1. 浸透比較試験



左記1の試験結果より、固体物であるケイ酸塩類が、他社改質材よりも速く多く浸透することが証明され、本剤は散水養生が不要と確認しました。

2. 作業性比較



3. 全体諸掛比較

